

K O I S U R U K A Z U N O S H I N B U N

SUPPORTED BY
うまいもんプロデューサー

ユメセシ
夢先生
ご当地
ニッポン
応援団
JFAこころのプロジェクト × 鹿角市

恋する鹿角新聞

vol. 05
TAKE FREE

「オンドル」
が呼んでいる。

八幡平温泉郷



心と体を癒す、オンドル式の湯治宿



標高約540メートルのこの場所は、先程の「蒸ノ湯温泉」と同じ温泉郷にあるとは思えないほど、春の景色が広がっている。鮮やかな若葉が芽吹きだした林、雪解け水が勢いよく流れる熊沢川。そのほとりには一本桜が咲き乱れ、遅く訪れた春を祝っているようだ。

阿部初枝さん（写真中央）、季佐子さん（同右）、湖十恵さん（同左）の三世代の女性たちが切り盛りする一軒宿「銭川温泉」。温泉旅館のような豪華なサービスはないが、訪れた人を家族のように出迎え、もてなしている。銭川温泉の泉質は、肌に優しいアルカリ性で、さらりとした柔らかなお湯。体の芯から温まり、湯冷めしにくいのが特徴だ。「昔は、もっとお湯が熱くて、オンドルももっと暑かった。だんだんと穏やかで、優しい温泉、オンドルになった」と初枝さん。「オンドルと温泉での湯治目的で、長い人と数ヶ月、ここで過ごしている方もいます。一年に1回、2回と訪れてくれる。一緒に過ごす時間が長くなるから、自然と家族のように接するようになってしまいますね」と季佐子さんは微笑む。泉質、そしてオンドルの効果だけでなく、ここに来る人たちは心の癒しも求めてやってくるのかもしれない。



別棟の湯治棟にある部屋（オンドル）は広くても6畳程度。温泉が床下を巡っていて、寝転ぶと体がじんわりと温まる。温泉に浸かり、オンドルでゆったり過ごして体を癒す。それが銭川温泉流のオンドル式湯治法。自然も可能で、貸出もあるが布団の持ち込みもできる。布団なし宿泊よりは1人1泊3,170円。

銭川温泉〇ぞにかわおんせん 〒018-5141 秋田県鹿角市八幡平トコロ TEL・FAX0186-31-2336 <https://www.zenikawa.net/>

「オンドル」が呼んでいる。



行楽のゴールデンウィークが過ぎ、季節は初夏というのに、ここにはまだ春が来ていない。クルマを降りると強くて冷たい、刺すような風が襲ってくる。この辺りは標高1,000メートルを超えているためか、ひと月もふた月も季節が遅く訪れるようだ。周囲にはまだ固く溶けきれない残雪がある。

八幡平アスピーテラインの入り口近くに、八幡平温泉郷のなかでもっとも古くに開湯したといわれている「蒸ノ湯（ふけのゆ）温泉」がある。入り口付近の展望台から温泉を見下るとあちこちの地面から、もうもうと蒸気が吹き上がっている。地球の息吹を感じさせる荒々しい光景だ。

秋田八幡平温泉郷は、古くは江戸時代より湯治の宿として親しまれてきた。このあたりの温泉の特徴といえば、地熱や温泉熱を利用して「オンドル」があること。温泉と併せて利用することで、体の不調、病を癒す効果があるとされている。温泉に浸かり、地熱を生かして体を癒す。そのために、長期での湯治目的で訪れる人が、今でも後を絶たない。

今回は、八幡平温泉郷のオンドル文化、湯治文化をめぐる旅。どんな新たな世界が待ち受けているのだろうか。

積雪の状況によって冬季の休業期間も変動するという蒸ノ湯温泉。今年は4月25日より営業を開始。週末から開放的な野天風呂は大地のスケールの大きさを実感する。
蒸ノ湯温泉〇ふけのゆおんせん 〒018-5141 秋田県鹿角市八幡平蒸ノ湯 TEL0186-31-2131 FAX0186-31-2002

小さな湯治宿

銭川温泉

自然に囲まれた、家族で営む小さな温泉湯治宿。泉質は肌に優しく刺激の少ないアルカリ単純泉で、芯までポカポカ。柔らかな温度のオンドルと温泉で体を温め、豊かな自然の中で、ゆっくりと過ごせます。ご宿泊は1泊から長期滞在までご利用可能です。ぜひ、お問い合わせください。

〒018-5141 秋田県鹿角市八幡平トコロ
TEL-FAX 0186-31-2336
<https://www.zenikawa.net/>

緑と谷の宿

銭川温泉

宝永年間に開湯したといわれる当温泉は、地熱を利用した蒸かしの湯から、その名がつけました。周辺には、大地のあちこちから立ち上る蒸気。ほかでは見られない景色が広がります。

八幡平最古の秘湯へようこそ。

源泉・秘湯の宿 ふけの湯

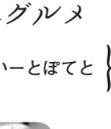
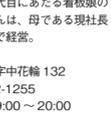
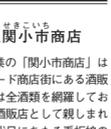
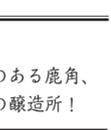
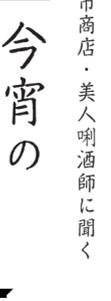
〒018-5141 秋田県鹿角市八幡平蒸ノ湯温泉

☎ 0186-31-2131
FAX 0186-31-2002

<http://www.fukenoyu.jp/>

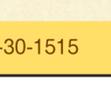
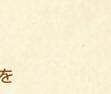
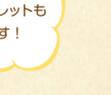
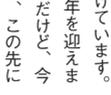
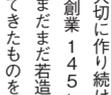
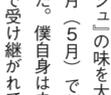
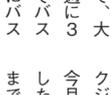
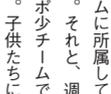
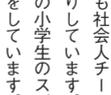
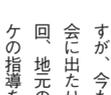
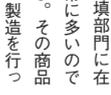
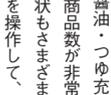
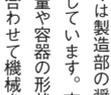
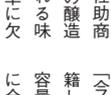
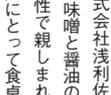
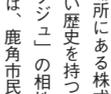
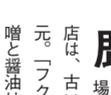
GOOD JOB KAZUNO

鹿角の魅力は尽きることがない。やっぱり鹿角いいね！



KAZUNO-DE OSHIGOTO

鹿角の企業と、そこで働く元気なワカモノたち。



す が ば お 寿 賀 婆 を め ざ せ !

料理は愛情！



愛情たっぷりレシピ

【本日のレシピ】ばっけ味噌



「なに、婆のレシピを教えてください。いいよ、何でも正直に答える。嘘はバレるし、メッキは剥げる！てな」と、いつものごとく寿賀ジョークを交えながら教えてくれたバツケ味噌。春の訪れを伝えてくれる、ほろ苦い味。作り方は下記参照。ただし、寿賀の言うとおりに作っても、寿賀の味にならんとクリームは、スナック寿賀まで直接どうぞ。

作り方

調味料
A 福寿の生味噌 無添加
B みりん
レシピ
ばっけを茹で→絞る→あくを取る
→Aをみりんできろかし、ばっけと混ぜる

おふくろの味 寿賀

場所は花輪。親不孝通り。御年80歳を超えた寿賀婆(本名:浅石シヅカさん)が織り成す、めくめく寿賀ワールドへようこそ。
鹿角市花輪字向1-1
☎ 0186-23-3192
営業時間 17:00~23:00
定休日 不定休



「秋料理 わつたりぼうず」(東京・五反田)
東京都内にある秋料理の名店として知られている「わつたりぼうず」。実は店長さんは鹿角出身！スタッフにも、数名鹿角出身者がいるんだとか。県内はもちろん、鹿角の料理とお酒が並びます。メニューには鹿角ホルモンもあります。また、時期になると鹿角産の山菜も！
東京都品川区西五反田1-7-1 B1F 電話 03-3491-3808
(JR五反田駅徒歩1分)

必食 KAZUNO 愛されグルメ

青の木のすいとぽてと



すいとぽてと青の木
鹿角市花輪上花輪 132
☎ 0186-23-7899
営業時間 10:00~18:00 売り切れ次第終了
定休日 日曜

花輪の駅前商店街を抜け、千歳盛を過ぎると小さな青い看板のお店がある。ばっけを見れば、お店からかわらないお店が菓子舗「すいとぽてと青の木」だ。お店を始めて21年になるという。「もともとは和菓子の店だったんだけど、年々需要が減っていき、ライバルが少ないスイートポテトの専門店をやりたいと思った。やっぱり個性を出さないと生き残れないからね！使っているすいとぽてもは千葉県成田産のもの。スイートポテトにするのに、ちょっとよ硬きなんだよ」と店主。
青の木のスイートポテトはサイズがM、L、LLの3種類。さつまいもの自然な甘さと、下の方に隠れたカスタードクリームとの相性が抜群。遠方からも買い求めにくるほど人気で、鹿角に来たら、絶対買っておくべき一品。事前の電話予約がオススメ。

われら地域おこし協力隊

木村隊員 報告

今回から始まった「地域おこし協力隊」のコラム、初回は私、木村芳兼が担当します！
私は神奈川県出身。妻が鹿角出身で、奥さんの実家に来るたびに鹿角の自然環境の奥深さに惚れ込み、移住を決意。10年以上勤めたアウトドアメーカーを退職し、移住コンシェルジュとして2015年に着任しました。
今は地域の方と移住者が繋がるコミュニティーづくりをしています。移住してから自分のライフスタイルをより楽しめるような仕組みづくりや、仕事を作りたい方へのサポートなども行っています。私が鹿角が好き理由は、遊ぶ

Nice place



フィールドの多さ。私の住まいは馬毛内地区なのですが、文化的な側面から歩いても面白いし、自然な遊びもできる。工夫次第で無限大のフィールドがある。海で遊びたいという気持ちを抑えることができるくらい(笑)、山があり、川がある。日替わりで温泉が選べるくらいある、っていうのも、すごいことです。
歴史も古く文化も豊かで、交通アクセスにも恵まれているので青森や若手に行くのも楽です。交流も自由に行ける地域なので、可能性が無限に広がると感じています。土地が豊かで自給ができる。長く続く企業が多いのも土壌の素晴らしいさを感じるポイントです。



夢先生

夢を持つことの大切さ。仲間と協力することの大切さ。

日本サッカー協会が主催するJFAこころのプロジェクト「夢の教室」は、鹿角市での開催が8年目を迎えます。今年も鹿角の子どもたちの夢に寄り添い続けます。

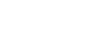
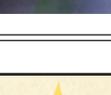
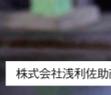
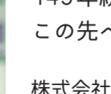
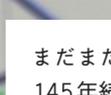


2016年9月15日花輪小学校にて。夢先生：寺田弥生子先生(女子バスケットボール)

ユメセン 検索



http://www.jfa.jp/social_action_programme/yumesen/



まだまだ僕は若造ですけど145年続いてきたものをこの先へと繋いでいきたい。

株式会社浅利佐助商店 島山樹了さん(22歳)



株式会社浅利佐助商店 〒018-5201 鹿角市花輪字観音堂27-3 TEL0186-23-3127 FAX0186-23-2720 info@lukuzyu.com

入社5年目を迎えた島山さん。技術を受け継ぎたいという気持ちから、自ら異動願いを出して7月から味噌の部門へと異動が決まったという。

鹿角 角花輪からクルマで約5分の場所にある株式会社浅利佐助商店は、古い歴史を持つ味噌と醤油の醸造元「フクジュ」の相性で親しまれる味噌と醤油は、鹿角市民にとって食卓に欠かせない大切なものだ。
「実は中学生のころまで弊社のことを知らなかったんですよ。自分の家を使っている醤油とか味噌が、地元のものだということも、そういう企業が鹿角にあるっていうことも」と話すのは、浅利佐助商店の製造部に勤務する島山樹了(たつあき)さん。島山さんは、鹿角市八幡平生まれ。地元の高校を卒業後、すぐに浅

利佐助商店へと入社した。
「今は製造部の醤油・つゆ充填部門に在籍しています。商品数が非常に多いので容量や容器の形状もさまざま。その商品に合わせて機械を操作して、製造を行っています。充填し、パッケージ、さらに箱詰めして出荷できるようにするまでが私の仕事です。
高校を卒業し、地元・鹿角に残ることを決めた理由を聞いてみた。
「単純に鹿角が好きだからですね。自分にとっては過ごしやすく、人との繋がりもあります。実際、鹿角に残ってよかったなと思うことがあるんです。僕は高校

未来輝く、鹿角の企業を紹介！あなたも鹿角で充実した暮らしをしませんか？



鹿角の元気いっぱい企業と、そこで働く若者たち。そして経営者たちを紹介しています。移住を検討している方、鹿角に帰ろうかと考えている首都圏の鹿角出身者は必見です。

○鹿角の企業いいね！

http://www.city.kazuno.akita.jp/iine/companyinfo.html



○鹿角の企業いいね！動画

http://www.city.kazuno.akita.jp/iine/companyvideo.html





今年度も
よろしくね

KAZUNO INFORMATION

鹿角の美味しいもの、おもしろいもの。鹿角への思いを馳せるモノ。



鹿角不思議研究所

伝説 超常現象 古代遺跡



未確認生物

秋 田、岩手、青森の県境にある鹿角市。ここには、一風変わった研究所「鹿角不思議研究所」があります。古来より「みちのく」と呼ばれた地域には、縄文文化が発達した地域があり、なかでも鹿角は国の特別史跡「大湯環状列石」をはじめ、山岳祭祀遺跡「黒又山」などのほか、伝説も多く残っています。全国の古代ファンやミステリー好きな人にとって、鹿角は魅力ある場所なのです。さて、6月24日は「国際空飛ぶ円盤デー」。鹿角では古くは1900年代初頭、明治時代の日記の中に、八幡平大里から尾去沢蟹沢へ「光りもの」が飛んでいった、と書き残されています。昭和の初めにも黒又山の上空を漂うような「光りもの」の画が残されています。黒又山に残される云われとUFOの目撃情報、何か関連があるのでしょうか・・・？

※「鹿角不思議研究所」は鹿角きりたんぼFMで毎週月曜午後1時から放送している番組での架空の研究所です。

鹿角不思議研究所、放送のご案内



鹿角の元気にスイッチオン!

鹿角きりたんぼFM

http://fm791.net

鹿角きりたんぼFM (79.1MHz) 毎週月曜午後1時から放送
再放送：水曜午前9時～、木曜午後2時～、土曜夜7時～
番組blog：http://fusigikenkyujo.blog.jp/
facebook：https://www.facebook.com/kazunofusigi/

FM79.1 MHz



セミドライフルーツ りんご

鹿角産のりんごを使った、ソフトタイプのドライフルーツ。サクサクとしたりんごの食感が残っていて、フレッシュな甘みが感じられます。ヨーグルトや紅茶に入れても相性抜群です！



レディースファームの特製カレーパン

鹿角りんごパイ「極」のレディースファームによる特製カレーパン。中のカレーは少し甘めですが、ひき肉とピーマンがポイント。毎日売り切れ必至、お昼前からの数量限定発売です。



にーりんご

こちら鹿角産のりんごを使ったスイーツ。小さめにカットしたコンポートを食べやすいサイズにパッケージしました。冷たくしても、温めても、りんごのおいしさが感じられます。



セミドライフルーツ もも

鹿角産の「北限の桃」を、ソフトタイプのドライフルーツにしました。噛めば噛むほど桃本来の甘み、そしてほのかな酸味が感じられます。ちょっと小腹が空いたときにおすすめです。

KAZUNO SERVICE STATION
ANTLER

道の駅鹿角 あんとりあ

直売所情報

道の駅かつの あんとらあ
国道282号線沿い、十和田湖と八幡平を結ぶ観光拠点「道の駅かつの あんとらあ」。祭り展示館では、今回特集でご紹介した「花輪ばやし」の豪華絢爛な屋台が勢ぞろい。祭りの賑やかさがいつでも体験できます。また、手作り体験館では、きりたんぼや南部せんべい、組み木細工の体験ができます。このあんとらあ内にある「観光物産プラザ」の直売所でおすすめの商品4アイテムをご紹介します！

KAZUNO EVENT スケジュール 6月～7月

6月5日(月) 新緑のブナの森を歩いてキノガサ草を見に行こう
【参加費 2,500円(弁当・入浴料等込) 定員 30名】
開催場所：八幡平やすらぎふれあい温泉センター ゆらら 9:30～14:30
問い合わせ先：NPO法人かつのふるさと学舎
電話 0186-30-4021

6月17日(土) 満開のイワカガミ群落・焼山縦走トレッキング
【参加費 3,500円(中学生以上対象)】
開催場所：八幡平ビジターセンター集合(送迎あり) 8:30～17:30
問い合わせ先：株式会社かつの観光物産公社
電話 0186-22-0520

6月10日(土) 体験～ターシャ・テューダーに憧れて～
ミツバチの巣からキャンドル作り
【参加費 大人2,500円 小人1,000円 定員 10名(最少催行人数5名)】
開催場所：銭川温泉集合 10:00～14:30
問い合わせ先：八幡平ビジターセンター
電話 0186-31-2714

イベント開催日を除く週末・祝日
大沼ガイドウォーク 大沼のいのち輝く季節、花々と新緑の競演
【参加費 300円 別途レンタル料金 定員 10名(最少催行人数1名)】
八幡平ビジターセンター集合 全曜 14:00～、
土曜・祝日 10:00～・14:00～、日曜 10:00～
問い合わせ先：八幡平ビジターセンター
電話 0186-31-2714

6月11日(日) 体験 大沼・後生掛 セイヨウタンポポ駆除大作戦
【参加費 大人2,000円 小人1,000円 定員 15名(最少催行人数9名)】
開催場所：後生掛(大沼) キャンプ場集合 9:00～14:30
問い合わせ先：八幡平ビジターセンター
電話 0186-31-2714

毛馬内まつり(毛馬内月山神社祭典)
日時：7月12日(水)～13日(木)
場所：毛馬内こもせ通り

イベント
盛りだくさん♪

ACCESS

◇お問い合わせ先

鹿角市役所(観光担当)
TEL.0186-30-0248
秋田県鹿角市花輪字荒田4-1
http://www.city.kazuno.akita.jp/
(株) かつの観光物産公社
TEL.0186-22-0555
秋田県鹿角市花輪字新田町11-4
http://www.ink.or.jp/~antler/

🚆 列車を利用する場合 ※最速の時間を表示(要時刻表参照)

東京	東北新幹線	盛岡	花輪線	鹿角花輪
		2時間11分	2時間	
秋田	奥羽本線	大館	花輪線	鹿角花輪
		1時間33分	1時間	
青森	奥羽本線	大館	花輪線	鹿角花輪
		1時間10分	1時間	

🚌 高速バスを利用する場合 ※最速の時間を表示(要時刻表参照)

盛岡	「あすなろ号」	小坂	1時間13分	青森
		1時間31分		
		1時間33分		
		1時間20分	56分	大館
仙台	3時間45分	鹿角花輪	56分	大館
	夜行バス「ジュビター号」	鹿角花輪	56分	大館
池袋	8時間30分	鹿角花輪	2時間15分	能代

✈️ 航空機を利用する場合 ※便によっては運休期があります

東京(羽田)	ANA	65分	大館能代	相乗りタクシー(要予約)
札幌(新千歳)	JAL・ANA	50分	青森	リムジンバス(大館まで)
東京(羽田)	JAL	75分	青森	車で60分
名古屋(小牧)	JAL	85分	青森	車で60分
大阪(伊丹)	JAL	95分	青森	車で60分
札幌(新千歳)	JAL	55分	いわて	車で80分
名古屋(小牧)	FDA	85分	いわて	車で80分
大阪(伊丹)	JAL	90分	いわて	車で80分
福岡	JAL	125分	いわて	車で80分

🚗 車を利用する場合

◆鹿角八幡平ICを利用した場合		
盛岡IC	1時間	鹿角八幡平IC
八戸IC	1時間	
仙台宮城IC	3時間	
浦和本線	6時間30分	
◆十和田ICを利用した場合		
大鰐弘前IC	40分	十和田IC
青森IC	1時間	
◆国道7号または285号経由103号を利用した場合		
秋田市	2時間30分	鹿角市

恋する鹿角新聞 vol.05 発行：鹿角市役所産業活力課 制作・著作：ノリット・ジャパン株式会社 〒010-0061 秋田県秋田市卸町一丁目3-2 1F ☎018-874-7547 http://www.noritt.jp

Cover Illustration = Takayuki Ryujin http://takayukiryujin.com



鹿角のいいもの、ここにあります!

鹿角いいね! 直売所

インターネットで鹿角の特産品が買える! きりたんぼ、かつの牛、地酒、鹿角りんご、などなど。鹿角のいいね!を探してみよう。



鹿角いいね! 直売所 人気ランキング

第1位 **岩船屋**

みそつけたんぼセット(1,000円・税込)

味噌の香ばしい香りがたまらない秋田県産のうるち米で作ったたんぼ5本と、味噌だれが付いたセットです。家庭で簡単にみそつけたんぼが食べられる!

第2位 **刈谷食品**

しそまきあんず(2,268円・税込)

鹿角に古くから伝わる郷土料理「しそ巻あんず」。杏をその葉で巻き、長時間漬けた。伝統的なお茶うけです。しその香りと杏の甘酸っぱさは相性バグッン。

お問い合わせ

株式会社かつの観光物産公社 ☎0186-23-2019

✉tanpo18@ink.or.jp ☎0186-23-7715 〒018-5201 鹿角市花輪字新田町11-4

特産品販売サイト 鹿角いいね! 直売所
http://kazuno-iine.com/store